

2023年11月10日

各 位

会社名 株式会社秋川牧園
 代表者名 代表取締役社長 秋川 正
 (コード番号:1380 東証スタンダード)
 問合せ先 経営管理部長 原田 良人
 (TEL 083-929-0630)

2024年3月期 第2四半期(累計)業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の業績予想における予想数値と比較して、本日公表の実績数値に下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期連結業績予想数値と実績数値との差異

(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,676	百万円 △5	百万円 52	百万円 25	円 銭 6.02
実績値(B)	3,632	47	127	86	20.73
増減額(B-A)	△44	52	75	61	
増減率(%)	△1.2	—	144.2	244.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	3,383	△23	34	16	3.85

(2) 個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,666	百万円 54	百万円 23	円 銭 5.59
実績値(B)	3,630	118	75	18.05
増減額(B-A)	△36	18.5	52	
増減率(%)	△1.0	129.4	126.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	3,334	39	19	4.59

(差異の理由)

売上高につきましては、冷凍加工食品の販売が予想に対して好調に推移いたしました。鶏肉及び直販事業がコロナ特需からの反動減の影響があり、前回予想を若干下回りました。

利益面につきましては、鶏肉の一次処理場の歩留りの悪化等のマイナス要因がありましたが、飼料高騰時に備えた飼料価格安定基金からの補填金収入が予想を上回ったことや、直販事業における会員募集

費の効率的な投入によって販売費及び一般管理費の売上比率が低下したこと等により前回予想を上回りました。

以 上